ボランティア参加条件

ボランティアに協力していただく動物と 輸血をうける動物、どちらの安全も守るた めに参加条件を定めています。

犬

- □ 健康状態が良い
- □ 1~8歳
- □ 体重15kg以上
- □ 各種予防を行っている
- □ 雌犬は出産歴がないこと
- □ 重い病気の治療をうけたことがない
- □ 輸血治療をうけたことがない

猫

- □ 健康状態が良い
- □ 1~8歳
- □ 体重3.5kg以上
- □ 外に出ない
- 各種予防を行っている
- □ 雌猫は出産歴がないこと
- □ 重い病気の治療をうけたことがない
- □ 輸血治療をうけたことがない



埼玉動物医療センター 埼玉県入間市狭山台118 電話:04-2935-2100

犬と猫の

献血ボランティア

のお願い



埼玉動物医療センター



犬や猫でも輸血治療が必要になることがあります。輸血に使われる血液は健康な動物から提供されますが、血液は不足しています。多くの動物の命を救うためにはボランティアの方の協力が不可欠です。賛同して頂ける方は是非ご協力下さい。

ご協力頂いた血液は、手術や事故などに よる大量出血、貧血を起こす病気、血液凝 固のバランスを崩す病気などの治療に利用 されます。当院では血液成分の保存にも積 極的に取り組んでおり、緊急時にも十分な 輸血治療が出来る体勢を目指しています。

ご興味のある方はスタッフまでお問い合わせ下さい。

献血ボランティアの概要

ご協力頂ける方にはボランティア登録をして頂きます。 血液の必要性に合わせて献血のお願いをさせて頂いています。 ご家族と動物に負担の少ないかたちを目指して行っています。

登録

- 条件を満たしていれば登録はいつでも可能です。
- 登録に費用はかかりません。
- 登録時に健康状態などのチェックを行います。
- 登録後の退会もいつでも可能です。

献血の実施

- 必要時にこちらからご連絡します。
- ご家族のご都合があえば、献血を実施します。
- 1~2時間ほどお預かりして健康チェックと採血を行います。
- 採血部位(首や肢など)の毛刈りを行います。
- 猫は安全性とストレス軽減のため鎮静処置を行います。

安全性

- 献血が健康を害することは通常ありません。
- 献血は安全な間隔で安全な量を行います。
- 清潔な器具を使うので病気がうつる心配はありません。
- 万一献血後に体調を崩した場合は当院がサポートします。